

国産木材を活用した大正区役所窓口サービス課フロア整備事業業務委託契約に係る
公募型プロポーザル方式による選定結果について

1 案件名称

国産木材を活用した大正区役所窓口サービス課フロア整備事業業務委託
契約期間 契約日から令和8年2月6日

2 選定した受託候補者

株式会社オカムラ

3 公募期間

令和7年1月10日（金）から令和7年2月28日（金）

4 学識経験者等の意見を徴取する選定会議メンバーによる審査の結果

(1) 選定会議メンバー（敬称略）

委員氏名	役職等
岡山 敏哉	大阪工業大学工学部建築学科（都市計画）教授
影山 恭子	FPM-α 主任講師
長瀬 りか	RH+計画研究室主宰/大阪公立大学講師/大阪芸術大学講師

(2) 選定会議の開催日

令和7年3月21日（金）

(3) 審査基準

審査項目		審査内容	配点	標準点
事業の実施体制 類似業務の実績		・組織体制・運営基盤に問題なく、本業務を遂行するための十分な経験、技術力を有するか。 ・同種又は類似業務の受託実績（レイアウト変更、内装木質化、木製什器の整備、案内サインの改善）が十分であるか。	10点	6点
事業の 企画内容	全 体 整 備	・本業務の目的及び内容を理解し、区の課題等を的確に把握し、それを解決できる適切な実施方針となっているか。	30点	18点
	デ ザ イ ン・木質 化	・来庁者にとってわかりやすく、快適で利用しやすく、環境にも配慮した空間となる提案となっているか。 ・木材を使用することにより来庁者に木の温もりが感じられるような提案となっているか。 ・施工箇所と施工箇所外との調和を図るなど、デザイン的な視点を配慮した提案となっているか。 ・サインは来庁者目線での伝達に努め、わかりやすくスムーズに内容が伝わるものとなっているか。	30点	18点
	独 自 提 案	・来庁者にとって、快適で利用しやすい区役所づくりに資する整備となっているか。 ・国産木材を活用したフロア整備やデザイン性の向上に資する整備となっているか。 ・木製什器類等の追加整備等により来庁者が快適に過ごせるための提案となっているか。	20点	12点
価格の妥当性		・整備に係る積算経費について、積算根拠が明確かつ妥当	10点	6点

	なものであるか。		
合計		100 点	60 点

(4) 審査を行った事業者（五十音順）

蘆田暢人建築設計事務所・ようび・大阪府森林組合共同企業体

株式会社オカムラ

株式会社ブリコラージュ

東京ガスコミュニケーションズ株式会社

全4者

(5) 審査の結果（選定会議メンバーの評価点の合計）（合計点の高い順）

評価項目		A 社	B 社	C 社	D 社
ア 事業の実施体制 類似業務の実績		28	16	22	17
イ 事業の 企画内容	全体整備	74	69	62	57
	デザイン・ 木質化	70	73	68	63
	独自提案	46	49	40	47
オ 価格の妥当性		23	18	19	19
合計		241	225	211	203